

各感染症対策主管課長
各 医 師 会 長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和8年第2週 (R8. 1. 5~R8. 1. 11)

定点	病名	定点報告数 (○:警報レベル □:注意報レベル)						1定点当たり	
		49週		50週		51週		49週	50週
		12/1~	12/8~	12/15~	12/22~	12/29~	1/5~		1/5~
ARI	急性呼吸器感染症	10452	11714	11839	8842	6304	6535	53. 57	53. 43
	インフルエンザ	○8079	○9285	○7770	○4239	○2475	○2019	○16. 41	10. 54
	新型コロナ感染症	67	45	27	49	85	62	0. 50	1. 58
小児科	RSウイルス感染症	33	31	30	38	15	29	0. 41	0. 53
	咽頭炎	35	34	40	61	7	51	0. 72	0. 28
	A群溶連菌咽頭炎	322	393	363	349	129	266	3. 75	2. 03
	感染性胃腸炎	351	374	449	449	302	493	6. 94	5. 78
	水痘	20	30	27	25	41	57	0. 80	0. 57
	手足口病	26	24	14	17	15	3	0. 04	0. 04
	伝染性紅斑	58	67	45	25	5	18	0. 25	0. 37
	突発性発しん	28	25	18	27	11	24	0. 34	0. 25
	ヘルペンギーナ	7	4	3	9	5	2	0. 03	0. 02
	流行性耳下腺炎	1	2	3	2	0	5	0. 07	0. 03
	川崎病 (MCLS)	3	4	2	6	3	2	0. 01	
	マイコプラズマ肺炎	40	26	33	22	11	24	0. 20	
	細菌性皰膜炎	2	0	0	0	0	0	0. 00	
	無菌性皰膜炎	0	0	0	0	0	0	0. 00	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	1	0. 04	0. 01
	流行性角膜炎	44	46	43	33	5	37	1. 42	0. 66

月報 令和7年12月 (R7.12.1~R7.12.31) (STD 定点数37)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	92	77%	福岡42、筑豊21	2. 49	2. 19
性器ヘルペス	48	94%	福岡32、筑後7	1. 30	0. 95
尖圭コンジローマ	15	88%	福岡7、北九州4	0. 41	0. 49
淋菌感染症	29	112%	福岡13、筑後9	0. 78	0. 59

■ 総評

▽ 2026年第2週: R8. 1/5-1/11 は前週に年末年始を含むため前週比較が困難。インフルエンザは減少傾向、福岡県は定点当り 16. 41(全国は 10. 54)、キットでは A型933人、B型228人とB型の割合が上昇。新型コロナは定点当り 0. 50 と少なく、前週増加したが今週はやや減少。感染性胃腸炎ではノロウイルスの発生が多い。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ ARI (R7.15週より内科定点数78→52 ※ARI 定点+内科定点+小児科定点によって構成)

- ※ 急性呼吸器感染症: 5週前から 10452、11714、11839、8842、6304、6535 と推移。
- ※ インフルエンザ: 減少傾向、定点当り 16. 41(前週 20. 29; 20歳以上 37. 6%) で警報レベル、キットでは A型933人、B型228人とB型の割合が上昇、全国定点当り 10. 54(前週 10. 35)。
- ※ 新型コロナ感染症: 前週増加したが今週はやや減少(20歳以上 72. 6%)、定点当り 0. 50(前週 0. 70)、全国定点当り 1. 58(前週 1. 13)。

■ 小児科 (R7.15週より小児科定点数120→70)

- ※ RSウイルス感染症：4歳以上2人。報告は多くはない。
- ※ A群溶連菌咽頭炎：発疹合併：2歳女、3歳男、4歳男、5歳男、11歳男。
- ※ 感染性胃腸炎：3歳以下44.6%。ノロウイルスの発生が多く、ロタウイルスの報告もある。
 - ・カンピロバクター：7歳男、12歳女(トリ剝)。
 - ・ロタウイルス：12歳男。
 - ・アデノウイルス：9か月男。
 - ・ノロウイルス：7か月男、8か月男、9か月男、10か月男、1歳男、女、2歳女、5歳女、6歳男、7歳男。
- ※ 水痘：15歳以上0人。ワクチン済例：3歳男(R5.3/27にVZ340、R5.9/29にVZ347；中等症)、4歳男(R5.3/3にVZ338、R5.11/27にVZ348；軽症)、4歳女(R5.2/24にVZ238、R5.6/10にVZ343；軽症)、5歳男(R3.5/13にVZ305、R3.9/9にVZ306；中等症)、6歳男(R2.5/22にVZ277、R3.3/16にVZ298；軽症)、7歳男(R1.10/11にVZ261、R2.4/9にVZ275；軽症)、7歳男(R1.11/21にVZ265、R2.5/26にVZ280；軽症)、7歳男(R1.11/21にVZ264、R2.5/26にVZ280；軽症)、7歳男(H31.3/13にVZ246、R1.11/18にVZ265；軽症)、7歳女(R2.1/7にVZ266、R3.5/25にVZ300；軽症)、8歳男(H30.11/28にVZ232、H31.3/29にVZ251；軽症)、8歳女(H30.4/21にVZ217、H30.11/28にVZ227；軽症)、9歳女(H29.12/27にVZ211、H30.7/28にVZ221；軽症)、10歳男(H28.3/10にVZ168；軽症)、10歳女(H28.2/25にVZ168、H28.7/29にVZ167；軽症)、11歳女(H27.12/11にVZ142、H28.4/22にVZ155；軽症)、11歳女(H28.2/20にVZ142、H28.12/10にVZ192；軽症)、11歳女(H27.12/15にVZ142、H28.7/4にVZ168；軽症)、11歳女(H27.8/31にVZ137、H28.3/8にVZ145；軽症)、12歳男(H26.12/6にVZ122、H27.3/18にVZ135；軽症)、12歳女(H26.11/4にVZ113、H27.9/8にVZ137；中等症)。
- ※ 流行性耳下腺炎：15歳以上0人。ワクチン済例：4歳男(R4.6/10にZVA040A；軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎：15歳以上3人。遺伝子検査：7歳女、9歳男、10歳男、女、13歳男、16歳男。抗体検査：2歳男(PA:320)、5歳男(1280)、8歳女(640)、11歳女(320)。
- ※ その他の疾患：ヒトメタニユーモ：前週2人、今週3人。

■ 眼科 (眼科定点数26)

- ※ 流行性角結膜炎：キット陽性：34歳女2人、40歳男。定点外：6歳男。

■ 基幹 (基幹定点数15)

- ※ マイコプラズマ肺炎：10歳男、36歳女。
- ※ 細菌性髄膜炎：76歳男(*Streptococcus pneumoniae*)。
- ※ 無菌性髄膜炎：24歳女(*Herpes simplex virus*)。

■ ウィルス分離

- ※ インフルエンザ：11/13の23歳女、11/20の63歳女、11/28の61歳女からA/H3型[北九州市保健環境研究所]。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週35人、全国累計48人、福岡県今週2人、福岡県累計3人。
- ※ エムポックス：全国第2週1人、全国累計1人(R7年23人)。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群：全国第1週1人、全国累計1人、福岡県第2週に0人、福岡県累計0人。
- ※ デンク熱：全国第2週4人、全国累計6人、福岡県第2週に0人、福岡県累計0人。
- ※ 創症型溶連菌感染症：全国累計50人、福岡県累計3人。
- ※ 梅毒：全国累計204人、福岡県累計14人。
- ※ 百日咳：全国累計336人、福岡県累計16人。
- ※ 風しん：全国第2週に0人、全国累計0人(R7年11人)。
- ※ 麻しん：全国第2週に0人、全国累計1人(大阪1；R7年265人)。

※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。

URL : <https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/11717.html>

ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信



令和8年一第2週(R8.1.5~R8.1.11)

定点把握対象疾患 1 定点医療機関当たり患者数 【保健所別】

		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	柏原	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	18.35	17.63	14.43	23.71	13.43	16.00	14.00	7.50	20.50	16.00	13.75	4.14
	COVID19	0.26	0.61	0.43	0.57	0.71	0.60	—	—	—	0.33	2.50	—
小児科定点	RSウイルス感染症	0.23	0.72	—	—	—	0.83	—	—	—	0.40	0.50	—
	咽頭結膜熱	1.15	0.88	0.75	—	1.75	0.50	—	—	—	0.20	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.08	5.16	2.25	3.00	6.00	7.17	1.00	—	—	2.20	1.00	2.00
	感染性胃腸炎	11.08	4.56	7.50	6.00	11.25	9.00	17.00	1.00	6.50	8.40	4.50	—
	水痘	0.38	0.60	—	6.00	0.50	1.33	1.00	—	—	—	—	0.50
	手足口病	—	0.08	—	—	—	—	—	—	—	0.20	—	—
	伝染性紅斑	0.31	0.24	—	0.50	—	0.17	3.00	—	—	0.40	—	—
	突発性発しん	0.15	0.16	1.25	—	0.75	0.33	1.00	—	0.50	0.40	1.50	0.25
	ヘルパンギーナ	—	0.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性耳下腺炎	0.15	0.04	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—
眼科定点	急性出血性結膜炎	0.17	—	—	—	—	—	—	—	…	—	—	—
	流行性角結膜炎	1.50	0.86	2.00	1.50	—	—	2.00	2.00	…	3.00	—	2.00
基幹定点	細菌性結膜炎	—	0.50	—	—	—	—	…	—	—	—	—	—
	無菌性結膜炎	—	0.50	—	—	—	—	…	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	0.50	1.00	—	—	—	—	…	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	…	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 (発病体ロタに限る)	—	—	—	—	—	—	…	—	—	—	—	—

定点把握対象疾患 報告数 【年齢階級別】

全数把握対象疾患発生状況

令和8年－第2週(R8.1.5～R8.1.11)

感染症類型	疾病名	日付	福岡累計					福岡					全国
			2020	2021	2022	2023	2024	51週	52週	1週	2週	25年累計	
二類	結核		759	757	733	718	883	13	20	1	11	12	216
三類	細菌性赤痢		1			1	2		1				
	腸管出血性大腸菌感染症		181	182	254	215	172	1	4	1	2	3	35
	腸チフス					2	3						
	パラチフス												
四類	E型肝炎		4	6	1	9	8	1					6
	A型肝炎		5	2	5	3	11						2
	エムポックス					1	1						1
	ジカウイルス感染症					1							
	重症熱性血小板減少症候群		2	1	5	2	4						
	チクングニア熱				1	1	1						
	つつが虫病		4	3	7	6	1	2					7
	デング熱		1		10	14	10						4
	日本紅斑熱			7	6	11	8						1
	ボツリヌス症		1										
	マラリア		2		1	2	1						
	ライム病				1	1							
	レジオネラ症		56	60	71	89	77		1	1	1	2	43
	レプトスピラ症				1	3		3					
五類	アメーバ赤痢		14	17	26	22	25						7
	ウイルス性肝炎		13	8	6	9	6						1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		116	128	110	112	147	1			1	1	10
	急性弛緩性麻痺		2		3	5	1						1
	急性脳炎		24	22	22	35	29						4
	クリプトスポリジウム症		1			2	1						1
	クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7	9	6	6						3
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		26	23	32	48	67	3	1	1	2	3	35
	後天性免疫不全症候群		41	54	63	59	56		2				11
	ジアルジア症		1	2	2	1	3						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		14	14	13	19	28		1				10
	侵襲性髄膜炎菌感染症				1		3						1
	侵襲性肺炎球菌感染症		79	81	64	89	116	3		2	2	5	61
	水痘(入院例に限る)		17	16	5	12	27		1				22
	梅毒		314	348	566	942	880	11	13	3	9	14	167
	播種性クリプトコックス症		6	5	3	10	7		1				4
	破傷風		3	2	3	6	1						2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		9	3	5	4							
	百日咳		105	29	25	24	216	14	7	2	12	16	283
	風しん		5		1	1							
	麻しん		1	1			1						
	薬剤耐性アシネットバクター感染症		1	1	1								
計			1811	1780	2058	2482	2805	49	52	11	40	58	939

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）
令和8年－第2週(R8.1.5～R8.1.11)

感染症 類型	疾病名	保健所	北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	柏原	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京葉	嘉穂・鞍手	計
二類	結核			2	4							2	1	2	11
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症				2										2
	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎														
	エムボックス														
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症			1											1
	レブトスピラ症														
五類	アメーバ赤痢														
	ウイルス性肝炎														
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				1										1
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2											2
	後天性免疫不全症候群														
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ感染症														
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症		1	1											2
	水痘（入院例に限る）														
	梅毒		8					1							9
	播種性クリプトコックス症														
	破傷風														
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	百日咳		6		1	2		1		1	1	1			12
	風しん														
	麻しん														
	薬剤耐性アシнетバクター感染症														
計			22	6	1	2	1	1		1	3	1	2		40